

財務諸表に対する注記

(公財)日本板硝子材料工学助成会

平成22年3月31現在

1 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準について
当事業年度から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を適用します。なお、前事業年度の財務諸表は改正前の「公益法人会計基準」に基づいて作成しています。
- (2) 決算期について
当財団は、平成21年12月1日に公益財団法人へ移行し、移行前後で事業年度を区分するため、前事業年度は、平成21年11月30日を決算日とした。これに伴い、当事業年度は、平成21年12月1日から平成22年3月31日までの4ヶ月間となっている。
- (3) 有価証券の評価基準及び評価方法について
基本財産投資有価証券及び無機材料研究助成基金投資有価証券については、期末の時価を採用している。
- (4) 退職給付引当金
常勤役員に対する期末支給見込み額を計上している。
- (5) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込方式によっている

2 基本財産及び無機材料研究助成基金の前期末及び当期末残高は、次の通りである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	18,500,000	10,000,000	10,000,000	18,500,000
投資有価証券	787,570,409	49,860,647	0	837,431,056
小計	806,070,409	59,860,647	10,000,000	855,931,056
特定資産				
退職給付引当資産	2,000,000	0	0	2,000,000
無機材料研究助成基金	272,042,286	18,320,284	6,276,466	284,086,104
小計	274,042,286	18,320,284	6,276,466	286,086,104
合計	1,080,112,695	78,180,931	16,276,466	1,142,017,160

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	18,500,000	0	(18,500,000)	—
投資有価証券	837,431,056	(137,677,356)	(699,753,700)	—
小計	855,931,056	(137,677,356)	(718,253,700)	—
特定資産				
退職給付引当資産	2,000,000	0	(2,000,000)	—
無機材料研究助成基金	284,086,104	0	(284,086,104)	—
小計	286,086,104	0	(286,086,104)	—
合計	1,142,017,160	(137,677,356)	(1,004,339,804)	—

4 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科目	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取配当金	1,496,493
合計	1,496,493

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2「基本財産及び無機材料研究助成基金の前期末及び当期末残高」に記載しているため、省略します。